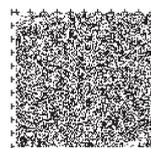


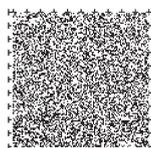
資料編



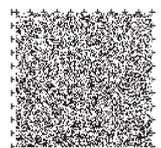
1 用語解説

本計画で「*」で記した用語の解説を掲載しています。

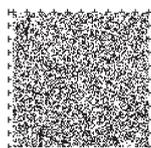
	用語	説明	ページ
アルファベットで始まる用語	AI（人工知能）	Artificial Intelligenceの略で人工知能のこと。言語の理解や推論、問題解決などの知的行動を人間に代わってコンピュータに行わせる技術のこと。	5
	ALL Kuki 教育改革プロジェクト	久喜市教育振興基本計画を踏まえ、「子どもを育てるなら久喜市で！教育するなら久喜の学校で！」を合言葉に、学校教育の重点施策をまとめたもの。	60、68、72
	ESD	ESDは、Education for Sustainable Developmentの略で、「持続可能な開発のための教育」と訳される。現代社会の問題を自らの問題として主体的に捉え、人類が将来の世代にわたり恵み豊かな生活を確保できるよう、身近なところから取り組むことで、問題の解決につながる新たな価値観や行動等の変容をもたらし、持続可能な社会*を実現していくことを目指して行う学習・教育活動のこと。	5、11、15、56
	GIGAスクール環境	GIGA スクール構想*に基づき、クラウド*活用を前提とした児童生徒向け1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備したもの。	96
	GIGAスクール構想	全国の小中高等学校などの教育現場で、児童生徒1人1台のコンピュータと、学校の高速大容量通信ネットワークを一体的に整備することで、ICT*端末を教育現場で日常的に活用できるようにする文部科学省の取組み。 ※「GIGA」は、「Global and Innovation Gateway for All（すべての児童・生徒のための世界につながる革新的な扉）」を意味する。	2、14、21、55、76、123
	ICT	Information and Communication Technology（インフォメーション アンド コミュニケーション テクノロジー）の略。情報通信技術。IT（Information Technology）は情報技術のことだが、これに通信技術（Communication Technology）を加えたもの。	5、9、14、20、21、25、27、55、56、57、65、76、77、78、91
	ICT化	デジタル機器等の活用によって、人と人とのコミュニケーションを円滑にし、サービス向上を図っていくこと。	96
	ICT支援員	学校における教員のICT*活用をサポートすることにより、ICT*を活用した授業等を教員がスムーズに行うための支援員。	71
	IoT（Internet of Things）	「モノのインターネット」と訳され、あらゆるモノがインターネットにつながっている状況、あるいはその技術を指す。例えば、IoTにより、家庭ではテレビやエアコンなどの家電製品がインターネットにつながることによって外出先から操作が可能となった。	5



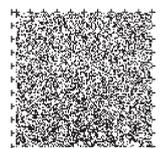
	用語	説明	ページ
アルファベットで始まる用語	P D C Aサイクル	Plan (計画) → Do (実施) → Check (評価) → Action (改善) の4段階を繰り返すマネジメントサイクルのこと。	100
	S D G s (持続可能な開発目標)	Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略で、平成27(2015)年9月の国連サミットにおいて、世界150か国を超える加盟国首脳参加のもと、全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ(行動計画)」に掲げられた2030年を達成年限とする国際社会全体の目標。17のゴール(目標)と169のターゲットから構成され、世界の様々な問題を経済面、社会面、環境面の3つの側面から捉え、総合的に解決しながら、地球上の「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す。	2、5、11、15、17、36、37、43、48、54、56、60、68、72、75、80、84、91、94、98
	S N S	Social Networking Service(ソーシャル ネットワーキング サービス)の略。インターネット上でコミュニティを作り、人間関係の構築を促進するサービス。	16、27、31、65、68、86、87、95
	S T E A M	Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Arts(芸術、人文科学等)、Mathematics(数学)の頭文字をとった理数教育と創造性教育を一体として捉えた教育。実社会での問題発見・解決に生かしていく教科横断的な学習を行う。	5、14、17、36、55、56、57、58
あ	アクティブラーニング	教員による一方的な講義形式の教育とは異なり、学習者の能動的な学習への参加を取り入れた教授・学習法の総称。	5
	新しい生活様式	新型コロナウイルス感染症対策を日常生活に取り入れた生活様式のこと。新型コロナウイルスの感染拡大を長期的に防ぐためには、飛沫感染や接触感染、更には近距離での会話への対策を、これまで以上に日常生活に定着させ、継続させなければならない。	81
い	生きる力	学校教育において、子どもたちに身に付けさせたい、「知・徳・体(確かな学力、豊かな人間性、健康・体力)」のバランスのとれた力の総称。	12、14、34、53
	イングリッシュ・キャンプ	外国人指導助手とオンライン*でコミュニケーションを図り、英語に対する興味・関心を高め、グローバル化に対応した国際人として社会に貢献できる力を備えた人材の育成を目的とした取り組み。	59
	インクルーシブ教育	障がいのある者と障がいのない者がともに学ぶ仕組みであり、障がいのある者が一般的な教育制度から排除されないこと、自己の生活する地域において初等中等教育の機会が与えられること、個人に必要な合理的配慮が提供されること等が必要とされている。	18、62、67
	インターネット利用端末	図書館利用者が、情報検索、有料データベース(新聞、法律、官報)、久喜市電子図書館*、国立国会図書館オンライン*サービス等を利用するためのインターネット利用端末。	86



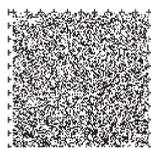
	用語	説明	ページ
お	大型提示装置	電子黒板機能をはじめ、大型ディスプレイやプロジェクターなど、デジタルコンテンツを大きく映す機能をもった機器。	76、78
	オンライン	パソコンやスマートフォン等で、インターネットなどのネットワークに接続している状況。	14、15、 18、27、 28、31、 32、55、 59、86、 93
	オンライン*教育	時間や距離に制約されず、パソコン等の端末を活用し、インターネット回線を介して遠隔授業を行う教育の形態。	57
か	外国語指導助手	小・中学校において、英語教育や国際理解教育に関して、児童生徒に指導する外国人講師。	59
	外部指導者	中学校の部活動において、主に実技指導を補完し、顧問の教員と連携・協力する地域住民や保護者、学生等の指導者。	13
	学習指導要領	全国で一定の教育水準を確保するために、文部科学大臣が公示した教育課程の基準。	2、4、 56
	仮想空間	コンピュータネットワーク上の仮想的な空間や、コンピュータが作り出した人工的な環境。	55
	学校ICT*	コンピュータ室、普通教室及び特別教室等で活用する教育用コンピュータやタブレット端末等のハードウェア、パワーポイントやデジタル教科書等のソフトウェア、プロジェクターや印刷機等の周辺機器、インターネット環境等を指す。	76、77、 78
	学校運営協議会	保護者や地域住民等から構成され、学校運営の基本方針を承認し、教育活動等について意見を述べ、地域とともにある学校づくりを推進する機関。本市では、平成29(2017)年4月から市内すべての小・中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクール*に移行した。	19、69、 70
	学校応援団	学校における学習活動、安全・安心確保、環境整備等について、ボランティアとして協力・支援を行う保護者・地域住民による活動組織。	19、69、 70
	学校図書館図書標準	学校図書館の図書整備を図る際の目標として国が設定したもの。	20、76、 78
	学校給食衛生管理基準	文部科学省が策定した学校給食における施設、設備、調理等の衛生管理に関する基準。	20、81、 83
	学校ファーム	児童生徒が農業体験活動を通して、生命や自然、環境や食物等に対する理解を深めるとともに、情操や生きる力*を身に付けるため、学校単位に設置する農園。	82
	学校への団体貸出	学校図書館(室)を補完するために、市内の図書館資料を貸出期間や貸出可能な冊数を特別に定めて貸出しする。学級文庫や調べ学習等に利用。	26



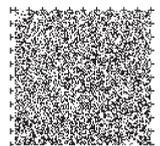
	用語	説明	ページ
か	学校訪問事業	子どもたちに良質な図書と出会う機会を提供するため、学校へ訪問し、おはなし会やブックトーク等を実施。また、読書通帳やおすすめの図書リスト等を配布。	26
	学校保健委員会	各学校で、教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保護者代表及び地域の保健関係機関の代表等により構成され、学校における健康課題を研究協議し、学校における健康教育を推進するための組織。	18、81
	家庭教育学級	小・中学校のPTA及び幼稚園、保育園の保護者会が行う、子育ての悩みや親子の関わり方等について、仲間とともに話し合える機会を提供し、補助金を交付している。	13、24、87、88、
	環境の構成（幼児教育）	幼児と人やものとの関わりが重要であることを踏まえ、教材を工夫するなどの方法により、様々な事物や生き物、自然現象、幼稚園での人間関係などについて、幼稚園教師が幼児の発達や活動にとって適切な環境を計画的に構成すること。	50、52
き	義務教育学校	学校教育法の改正により、平成28（2016）年から制度化された小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う新たな学校の種類。学校教育制度の多様化及び弾力化を推進するために創設された。	59、77
	キャリア教育	学校教育と職業生活の円滑な接続を図るため、望ましい職業観・勤労観及び職業に関する知識や技能を身に付けさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てる教育。	56、61、62、65
	キャリアステージ	勤務年数に応じて分けられた大まかなレベルのこと。	69、71
	狭隘化（きょうあいか）	面積などが狭くゆとりがないこと。	87
	教育活動看護支援員	小・中学校に在籍する医療的ケアが必要な児童生徒の医療的な看護及び生活支援を行う支援員。	67
	教育活動支援員	小・中学校に在籍する要支援児童生徒の生活支援を行う支援員。	17、67
	教育活動指導員	教員免許状を有し、小・中学校に在籍する要支援児童生徒の学習及び生活支援を行う指導員。	17、67
	教育支援センター 〔R4までの名称 「適応指導教室」〕	不登校児童生徒の学校復帰に向けた指導・支援を行う教室。児童や生徒の在籍校と連携しながら、通級する児童生徒の自立を目指す。なお、令和5（2023）年度より、これまでの「適応指導教室」から「教育支援センター」に名称を変更。	16、65
	教育集会所	人権教育及び人権啓発の推進のために設置する集会施設。	22、45、47
	教育相談員	小・中学校において、市教育委員会及び校長の指示のもと、いじめ・不登校その他児童生徒がもつ悩みについて児童生徒や保護者の相談に応じるため配置された相談員。	16、66



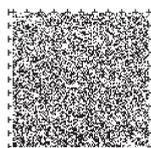
	用語	説明	ページ
き	教育相談室	児童生徒や保護者を対象に各種相談を受けるために各学校に設置された相談室。	17
	教職員評価システム	教職員が設定した目標の達成状況（実績）や職務遂行の過程で発揮された能力及び執務姿勢（行動プロセス）を総合的に評価する人事評価制度とその評価結果の活用までを含めた教職員の資質・能力の向上を図り、児童生徒の健やかな成長を目指す総合的なシステム。	19
	協働的な学び	探究的な学習や体験活動などを通じ、子ども同士や地域の方々をはじめとする多様な他者を尊重し、協働しながら様々な社会的な変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手*となるために必要な資質・能力を育成する学び。	35、58
く	久喜市SDGs*取組方針	久喜市が、国際社会の一員としてSDGs達成に寄与するため、どのようにSDGsに取り組むのかを定めた基本的な方針。市内外に広く周知することで、市と市に関わるすべてのステークホルダー*のSDGsに対する意識・関心を高めるとともに、SDGsの理念に基づく持続可能なまちづくりを協働で推進することを目的として策定。	5、11
	久喜市学校図書館用図書の新規に関する指標	学校図書館における図書資料の廃棄、選定、購入及び整備の指標を定めたもの。	78
	久喜市教育振興基本計画実施計画	本計画に掲載の各種施策を計画的に実施し、策定した基本目標を確実に達成していくため、各年度における具体的取組み内容を明確に示した単年度の計画。	3、100
	久喜市教育大綱	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、久喜市総合教育会議*において、市長と市教育委員会が協議・調整のうえ、市長が定める教育の目標や施策の基本的な方針。	3
	久喜市共同オンライン*分教室	中学校に登校することが難しい生徒に対し、インターネット回線を使用し、同時双方向型の授業を行う仮想教室。	65
	久喜市健康増進・食育推進計画	「自分の健康は自分でつくり、守る」ことを基本に、すべての市民が健康で元気に暮らせることを目指した健康づくりや食育推進の目標と、その実現のための方策を定めた計画。	84
	久喜市公共施設個別施設計画（学校施設編）	久喜市公共施設等総合管理計画*に基づき、学校施設を将来にわたり安心安全に使い続けるため、今後の維持保全等の方向性などの具体的な方針を定めた計画。	80
	久喜市公共施設等総合管理計画	市が管理する公共建築物やインフラ資産の更新・統廃合・長寿命化など、公共施設等の管理に関する基本的な考え方を示した計画。	80
	久喜市子ども読書活動推進計画	子どもの自主的な読書活動を支援し、その環境の整備を図ることを目的とした計画。	25



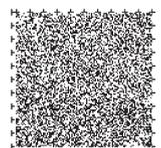
	用語	説明	ページ
く	久喜市生涯学習推進計画（久喜市まなびすとプラン）	生涯学習の推進について、その基本的な施策及び目標を明らかにし、計画的、体系的に推進するため策定する計画。	44、48、91、94
	久喜市ステップアップテスト	児童生徒の「学力の現在地」を図り、より一人ひとりに応じた指導や支援を行えるようにするために、毎月実施している市独自の学力調査。	56
	久喜市スポーツ推進計画	スポーツ基本法に基づき、市のスポーツを体系的・計画的に推進するために策定した計画。	84
	久喜市総合教育会議	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、市民の代表者であり、予算編成執行権及び議会への条例提案権を有する市長と、教育行政の執行機関である市教育委員会の連携を強化し、両者が教育政策の方向性を共有して事務を執行するため、市長主宰により設置される会議。	100
	久喜市版未来の教室	国のGIGAスクール構想*を踏まえ、仮想空間*と現実空間を高度に融合させ、ICT*を積極的に取り入れた久喜市で実現する教室の姿。	14、17、35、36、55、57、76、123
	久喜市版未来の教室* 4+1のコンセプト	久喜市で実現すべき学校の姿となる4+1のコンセプト。 ①時間・距離に制約されないオンライン教育*の実施 ②客観的・継続的データに基づく個別最適な学び*を提供 ③汎用的な能力*を養うSTEAM*化された学びを提供 ④統合型アプリケーションによる校務の効率化を実現 ⑤+1…ICT*を使いこなしつつ、人間教師のよさを生かした学びのコーディネーターたる教師を育成	60
	久喜市美術展	文化芸術振興の発展を目的に、市民及び文化団体の成果発表の場の提供と鑑賞の機会として開催する美術展。	28、93
	久喜市立小・中学校大型提示装置*整備計画	文部科学省が提唱するICT*環境の整備方針に係る目標水準を達成するため、久喜市立小・中学校に大型提示装置*の整備をするための計画。	80
	久喜市立小・中学校学区等審議会	市内小・中学校の適正な配置及び学区等について審議するために設置した附属機関。市民、PTA、学校の代表者等から組織される。	77
	久喜市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針	市内小・中学校の適正規模・適正配置の基準や学校の統合等の検討の基準等を示した方針。	77、80
	久喜市立図書館サービス基本計画	図書館のサービス向上を総合的かつ計画的に推進するため、図書館のあり方や方向性を示した計画。	25



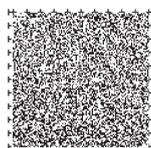
	用語	説明	ページ
く	久喜市立図書館の基本的運営方針	「久喜市図書館サービス基本計画*」及び「久喜市子ども読書活動推進計画*」の2つの計画を一本化し、指定管理者の豊富なノウハウを生かした図書館運営を行う際に指針とすることができるよう新たに策定した。	25、91
	久喜の子ども、5つの誓い	「一読、十笑、百吸、千字、万歩」の実践を通して総合的な人間力の育成を目指すため、市独自に5つの誓いとして制定したものの。	15、18、61、62
	くき本樹塾	中学生を対象に、地域人材を支援員として活用した無料の放課後学習支援。個のつまずきに対応した学習支援を実施。	56、69、70
	クラウド	ユーザーがITインフラ（サーバー、ストレージ、ネットワーク等）やソフトウェアを持たなくても、インターネットを通じて、アプリケーションを必要な分だけ利用できる。	71、78
	クラウド*・バイ・デフォルトの原則	システム構築する際、クラウド*サービスの利用を第一候補として考える方針。	71
け	研究委嘱	今日的な教育課題に対応した研究課題を設定し、市教育委員会から委嘱を受けた研究委嘱校の研究成果等を全市で共有して、それを各校の取組みに生かす。	56
	兼務発令	教職員（教諭、養護教諭、栄養教諭、事務職員）が、本務校（所属校）から同市町村或いは隣接市町村にある小・中学校の他校で兼務する。本務校からの具申、市町村教育委員会からの内申をもって、県教育委員会が兼務の発令を行っている。兼務発令により、教諭等による同一校種或いは他校種での授業が可能となるほか、事務の共同実施等を行うことができる。	59
こ	コア研修	教職員のキャリア段階に応じたスキルアップを図るための研修。	20
	公式SNS*	久喜市公式ツイッター、久喜市公式フェイスブックページ及び久喜市公式LINE。	27、86、87、94
	公民館運営委員	各公民館で実施する公民館事業の企画運営に参画し、地域に密着した事業を行う等、公民館事業の運営を支援する委員。公民館をコミュニティセンターに転用後の令和5（2023）年度からは、「公民館事業運営委員」に職名を変更し、これまでと同様の業務を行う。	86
	高齢者大学	高齢者に対し、実生活に即した教養の向上を図り、趣味活動や社会参加による生きがいを高めることを目的に開設した4年制の大学。	25、26、27、86、87、88、89
	子育て講座	各小学校の就学時健康診断の開催日に、家庭教育アドバイザー等により、保護者を対象に実施する子育てに必要な知識やスキルを学ぶ講座。	24、87、88
	子ども大学くき	市内の小学生を対象に、大学教授や地域の専門家が楽しくわかりやすい学びの機会を提供する。	24、86、88



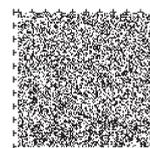
	用語	説明	ページ
こ	個別最適な学び	教員が児童生徒の個別の状況を把握して学習指導・支援をするとともに、児童生徒が自らの理解度や興味・関心に基づいて学習を行っていく学び。	9、14、 17、35、 36、55、 56、57、 125
	コミュニティ・スクール	学校運営協議会*が設置された学校。本市では、平成29(2017)年4月から市内すべての小・中学校に学校運営協議会*を設置し、コミュニティ・スクールに移行した。	17、19、 21、65、 69
さ	災害図上訓練DIG	大きな地図をみんなで囲み、経験したことのない大きな災害をイメージして地域の課題を発見し、災害対応や事前の対策などを検討するための手法の一つ。	17、73、 75
	再生可能エネルギー設備	再生可能エネルギーは、有限な資源の石油・石炭などの化石燃料や原子力に対して、自然環境の中で繰り返し起こる現象から取り出すエネルギーのこと。特徴は、「枯渇しない」「どこにでも存在する」「CO ₂ を排出しない(増加させない)」ことであり、学校施設においては、大規模改造工事の際に太陽光発電システムを設置している。	77、79
	埼玉県学力・学習状況調査	埼玉県が小学4・5・6年生を対象に、国語、算数、中学1・2・3年生を対象に、国語、数学、英語について調査するもの。学習に対する興味関心等の状況を調べ、課題を明らかにして学習指導の改善を図る。	9、14、 15、16、 55、56、 57、67
し	支援籍学習	障がいのある児童生徒が必要な学習活動を行うために、在籍する学校または学級以外に学籍を置き、より適切な教育的支援を行う、埼玉県独自の制度。	17
	持続可能な社会	「環境」「経済」「人間社会」のバランスが取れた社会。すなわち、有限な地球環境の中で、環境負荷を最小にとどめ、資源の循環を図りながら、地球生態系を維持できる社会のこと。	11
	持続可能な社会*の創り手	持続可能な社会*づくりのための課題解決に必要な「7つの能力・態度」を備えた人材 1、批判的に考える力 2、未来像を予測し計画を立てる力 3、多面的・総合的に考える力 4、コミュニケーションを行う力 5、他者と協力する力 6、つながりを尊重する態度 7、進んで参加する態度	5、11、 14、17、 34、35、 36、38、 55、56、 57
	指定管理者制度	公の施設の管理に民間の能力や創意工夫を取り入れることにより、利用者サービスの向上と効率的な管理運営を行うことを目的に創設された制度。	10、25、 27、30、 86、87
	市民芸術祭	市内で活動する文化芸術団体が、文化芸術を発表する場と鑑賞する機会として開催する芸術祭。	28、93



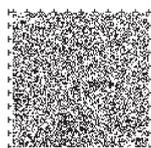
	用語	説明	ページ
し	市民大学	生涯学習活動やボランティア活動を通じて、地域づくりの担い手及び指導者・リーダーとなる人を育てることを目的に開設した2年制の大学。大学院（1年）を併設。	25、26、27、86、87、88、89
	社会体験チャレンジ事業	「キャリア教育*」の一環として、職場での体験活動を通して、多くの人々とふれあい、豊かな感性や社会性、自律心を養い、豊かに生きる力*を育むことをねらいとした社会体験活動。	16、61
	社会に開かれた教育課程	よりよい学校教育を通してよりよい社会を創るという目標を社会全体で共有し、保護者や地域と連携・協働しながら子どもたちを育てること。	17、69
	社会保障費	医療・介護の自己負担以外の給付額や年金の受給額など、社会保障制度によって国や地方公共団体から国民に給付される金銭・サービスの年間合計額。	4
	主権者教育	主権者として社会の中で自立し、他者と連携・協働しながら、社会を生き抜く力や地域の課題解決を社会の構成員の一人として主体的に担うことができる力を育む教育。	56
	主体的・対話的で深い学び	学ぶことに自ら興味関心をもち、他者との協働や対話等を手掛かりに自分の考えを広げ、習得・活用・探求活動を通して、学びを深めること。	15、56
	省エネルギー機器	従来の機器と比較し、省エネルギー性能に優れ、CO ₂ 削減に役立つ機器全般を指す。学校施設においては、LED照明設備等を導入している。	77、79
	生涯学習研修大会（まなびすとフォーラム）	様々な生涯学習に取り組んでいる市民が一堂に会し、テーマを設定し、グループ討議、発表を行うもの。	23、87、88
	生涯学習施設（まなびすポット）	市民大学*や高齢者大学*、生涯学習推進部*の活動拠点。施設の愛称は「まなびすポット」。	23、24、27、87
	生涯学習人材バンク	生涯学習に関する豊富な経験や資格を持つ個人や団体の人材情報を「人材バンク」に登録し、市民が生涯学習を始めるときの情報提供をする仕組み。	23、27、86、87、88
	生涯学習推進大会（まなびすと久喜）	生涯学習推進大会のスローガンのもと、生涯学習に関わる市民が学習成果の発表等を行うもの。	23、87、88、89
	生涯学習推進部	生涯学習推進会議が策定した基本的な指針の実現に向けて、市民の手による生涯学習を推進する組織。	27、87
	生涯学習だより（まなびすと久喜）	生涯学習の情報を発信するための広報紙で年2回発行している。	23
	生涯学習出前講座	生涯学習に対する市民の積極的な取組みを促進するため、市職員の専門的な知識や技能を生かし、市民の主催する学習機会等に市職員等を派遣する制度。	27、86、87、88



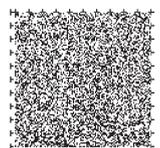
	用語	説明	ページ
し	小学校安全監視員	児童の安全確保を目的として、小学校への不審者の侵入を警戒するとともに、事故発生の際の迅速かつ適切な処置を行うため各小学校に配置する監視員。	19、73
	情報セキュリティ	情報の機密性、完全性及び可用性を維持すること。アンチウィルスソフトでコンピュータを守ったり、情報の持ち出しを制限・管理したりして、個人情報流出することを防ぐこと。	21
	情報モラル	情報社会において、適正な活動を行うための基になる考え方と態度。	57、68
	除籍	所蔵登録された図書資料のうち、紛失、破損、複本の存在、その他資料の内容上から見て、所蔵として不要と判断されたものを、手続きをしたうえで登録からその籍を除くこと。	87
	書籍消毒機	本を開いた状態で紫外線を照射し除菌するとともに、本に風をあてページ間に挟まったほこりや髪の毛などを取る機械。	25
	人権感覚育成プログラム	児童生徒の人権感覚を育むための体験活動や参加型体験型の活動を取り入れた人権教育の学習プログラム。	16、18、45、46、63
	人権教育教職員啓発資料「あおぞら」	教職員の人権意識を更に高めるため、人権に関する学校の取り組みや人権意識を高める資料を紹介するために発行する啓発資料。	46、64
	人権の世紀	21世紀は、世界各地において、地球規模での環境問題や経済格差の問題等も含めた人権に関する諸問題を解決し、すべての人の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会の実現が求められていることから、「人権の世紀」と言われている。	42
	人権文集「えがお」	市内小・中学校児童生徒の人権に関する優れた作文を編集し、毎年発行しているもの。	16、21、45、46、63
	人生100年時代	多くの人が100年以上生きることが当たり前となる時代のこと。ある海外の研究では、平成19(2007)年に日本で生まれた子どもの半数が107歳より長く生きると推計されている。	34
	新体力テスト	文部科学省が国民の体力・運動能力の現状を明らかにするとともに、体育・スポーツの指導と行政上の基礎資料を得ることを目的に、毎年実施されている調査。	15、81、82
	心理専門員	心理学の専門的な知識や技術を用いて、適切な指導及び助言並びに必要な支援を行う心の専門家。	16、18、66、67
す	吹奏楽フェスティバル	埼玉県芸術文化祭地域文化事業として、県との共催により開催。市内中学校、高等学校の吹奏楽部や社会人吹奏楽団等が出演する演奏会。	28、93



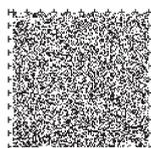
	用語	説明	ページ
す	スクールカウンセラー	臨床心理士、精神科医、心理学系の大学の常勤教員等、臨床心理に関し高度に専門的な知識・経験を有する者。いじめや不登校等の未然防止や早期発見・早期解決を図るため、児童生徒へのカウンセリングや保護者、教員への助言・援助を行う者。	16、18、66、71
	スクール・サポート・スタッフ	教員が児童生徒への指導や教材研究等に一層注力できるよう、教員が行う業務のうち専門的な知識や技能を要しない業務（学習プリント等の印刷、校内の消毒作業等）を行うスタッフ。法改正に伴い、学校教育法施行規則において「教員業務支援員」と明記された。	71
	スクールソーシャルワーカー	教育と福祉の両面に関して、専門的な知識・技術を有し、学校と家庭と福祉関係機関との連携を図る者。	16、18、66、67、71
	スタンダード研修	すべての教職員が必ず参加し、スキルアップを図るための研修。	20
	ステークホルダー	市民、企業、行政、学校、家庭、市民団体などの直接的・間接的な利害関係を有する者のこと。	11
	スポーツ推進委員	市のスポーツ推進のため、市民に対してスポーツの事業に係る連絡調整、スポーツ実技の指導、その他スポーツ推進のための指導・助言を行う者。	31
せ	性的少数者	身体の性別と性自認（性別に関する自己意識のこと）が一致しない人や、性的指向が同性や両方の性に向かう人などのことで、性的マイノリティとも言う。	45
	生徒指導推進委員会	児童生徒の健全育成を期するため、青少年の非行防止や補導等の生徒指導上の問題を解決することを目指す委員会。各小・中学校に設置されている。	65
	全国学力・学習状況調査	文部科学省が実施している小学校6年生・中学校3年生を対象にした、学力と生活・意識等に関する全国調査。学力を問う問題だけでなく、児童生徒の学習・生活環境のアンケート調査も行う。	14、15、46、55、56、58、60、62、63、64、65、66、70、71
そ	総合型地域スポーツクラブ	幅広い世代の人々が、各自の興味・関心・レベルに合わせて様々なスポーツに触れる機会を提供する、地域住民が主体的に運営する地域密着型のスポーツクラブ。	32
た	第2次久喜市総合振興計画	将来へ向けたまちづくりの指針として策定した市の最上位計画。	2、3、11、34、57、62、84、89、91
	体力向上推進委員会	児童生徒の健全育成を期するため、児童生徒の体力の向上を推進することを目指した組織。	15、82



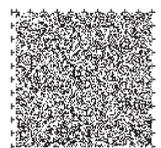
	用語	説明	ページ
た	託児サービス	幼児を預けること。図書館利用者向けに無料託児サービスを開始したが、令和4年5月に新しい生活様式にそってサービス内容を見直し、育児コンシェルジュ（保育士）による子育て支援サービスに変更した。育児関連資料や子ども向けの本の紹介、選び方の相談に応じる。	25
ち	地域学校協働活動	幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動。	21、69、70
	地域コミュニティ	地域住民が生活している場所。日常生活でのふれあいや共同活動、共通の経験を通じて生み出される互いの連帯感や共同意識を持つ地域社会。	6、10、89
	チーム学校	校長のリーダーシップの下、カリキュラム、日々の教育活動、学校の資源が一体的にマネジメントされ、教職員や学校内外の多様な人材が、それぞれの専門性を生かして能力を発揮し、子どもたちに必要な資質・能力を確実に身に付けさせることができる学校。	71、72
	中学生サミット	市内すべての中学校の代表生徒が一堂に会し、自校の誇り、特徴ある活動等を紹介し合うことを通して、お互いのよさを認め合うとともに、本市の学校を更によくするために自分たちができることについて話し合う場。隔年で実施。	16、61
	超スマート社会（Society5.0）	狩猟社会（Society1.0）、農耕社会（Society2.0）、工業社会（Society3.0）、情報社会（Society4.0）に続く新たな社会。仮想空間*と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会。	5、56、57
て	デジタルアーカイブ	久喜市立図書館で導入しているサービスの一つ。展示図録や古文書をはじめとする本市の特徴的な資料や史料を電子化して通信ネットワーク上で公開している。	86、96
	デジタル・シティズンシップ（情報技術の利用における適切で責任ある行動規範）	よりよい社会を創る担い手として、デジタル技術を活用して責任ある市民として社会に参画するための資質や能力。	60
	点検・評価	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、毎年、教育に関する事務の管理及び執行の状況について点検・評価すること。なお、点検・評価にあたっては、久喜市教育振興基本計画実施計画*で示した取組みを対象とし、教育に関する学識経験を有する者の知見を活用し実施している。	100
	電子書籍	紙媒体ではなく、電子機器（パソコン、スマートフォン等）の画面で読む電子媒体の図書や雑誌等のこと。電子図書、電子本、デジタル図書とも言う。	26、91



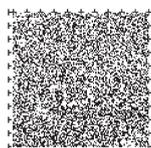
	用語	説明	ページ
て	電子図書館	電子書籍をインターネット上で貸出、閲覧するサービス。	10、25、86
	天王山塚 (てんのうやまづか)	本市の貴重な文化財の一つで、埼玉県の史跡に指定されている。菖蒲町上栢間に所在する6世紀後半の前方後円墳で、全長が107mもあり、県内で6番目の大きさを誇る。江戸時代には、中央部に薬師堂が建立されたり、後円部に富士塚が建造されたりもした。	10
と	道徳教育推進教師	学校の道徳教育の推進を主に担当する教師。	15
	特別支援教育	障がいのある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組みを支援するという視点に立ち、幼児児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、そのもてる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服するため、適切な指導及び必要な支援を行う教育。	14、67
	特別支援教育指導員	小・中学校に在籍する要支援児童生徒及び市内在住の未就学児とその保護者に対し、適切な指導及び助言並びに必要な支援を行う指導員。	16、61、67
に	認定こども園	教育・保育を一体的に行ういわゆる幼稚園と保育所の両方のよさを併せ持っている施設のこと。就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する機能と、地域における子育て支援を行う機能を備えている。	7、53、55、59
は	排架（はいか）	新規に受け入れた資料や貸出などで返却された資料を書架に配置する際、請求記号などの所定の排列順序に基づいて、書架に並べること。	87
	汎用的（はんようてき）な能力	未知のものにも対応し、よりよく課題を解決することができる能力。	57、58、60
ひ	非構造部材	校舎や屋内運動場等の柱、梁、床等の主要な構造部ではなく、天井材や外壁（外装材）、設備機器（照明器具、バスケットゴール等）、備品等で、構造体（柱、梁、床等の建物の主要な構造部）とは区分された部材等。	20、21、76、79
	ビッグデータ	ICT*の進展により、生成・収集・蓄積等が可能かつ容易となった多性多量のデータの問題。近年、IoT等の発達により大量に生み出されているデータを収集・分析することができるようになってきた。単独では一見価値を生み出さないようなデータであっても、大量に集めて分析することによって新たな知見を得られることがあり、ビッグデータ活用の取組みが盛んになってきている。	5
	非認知能力	意欲、協調性、粘り強さ、自制心、コミュニケーション能力など、点数では図りにくい、生きていくために必要な幅広い力。	12、14、52
ふ	フリー Wi-Fi	公共の場所において誰でも利用できるように無料で提供・開放されている Wi-Fi（無線 LAN）サービス、または無線 LAN アクセスポイント。各図書館や「まなびすポット」等にも設置。	10、25、86



	用語	説明	ページ
ふ	プログラミング教育	子どもたちにコンピュータに意図した処理を行うよう指示できるということを体験させながら、将来どのような職業に就くとしても、時代を超えて普遍的に求められる力としての「プログラミング的思考」等を育む教育。	5、58
	文化団体連合会等	市内の各種文化団体相互の連携と文化芸術の普及・向上のために設立された団体（久喜市久喜文化団体連合会、久喜市菖蒲町文化団体連合会、久喜市栗橋文化協会、久喜市鷲宮文化団体連合会）。	28、92、93
ほ	放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）	放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用し、安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の住民の協力のもと、子どもたちに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等を行う事業。市では「ゆうゆうプラザ」の名称で実施している。	19、27、69、70、86、87、90
	本気・本樹の学力向上プロジェクト	学力を身に付け、将来に向かって伸びていく子を育てるために、次の①～④に取り組むプロジェクト。 ①一人ひとりの実態把握 ②学ぶ意欲を引き出す授業 ③自ら学ぶ家庭学習 ④個の課題に寄り添う補習学習	55、60
	本多静六記念館	菖蒲総合支所5階にある市の展示施設。日本最初の林学博士で、「日本の公園の父」とも呼ばれている菖蒲町河原井出身の本多静六を顕彰するため、同氏を紹介する展示を行っている。本多静六は、日比谷公園や明治神宮の森、大宮公園などの日本各地を代表する公園の設計に携わった。	29
ま	埋蔵文化財包蔵地	地中に貴重な遺跡や文化財が埋まっている可能性が高い土地の範囲のことで、法律に基づいて県及び市が設定している。この場所で工事をする際には、遺跡や文化財が失われることのないよう事前に調査する必要がある。	10
	マスター研修	教職員一人ひとりの関心や特質に応じ、自主的に参加しスキルアップを図るための研修。	20
	街かどコンサート	音楽文化の創造・発信・交流に取り組むとともに、市民が音楽の豊かさを、楽しさにふれながら、あわせて、市の魅力を発信する「音楽の街・久喜市」を目指し、開催されるコンサート。	28、93
や	薬物乱用防止教室	青少年による薬物乱用の根絶及び薬物乱用を拒絶する規範意識の向上のため、学校における薬物乱用防止教育を一層推進する取組み。	83
	ヤングケアラー	本来大人がすると想定されているような家事や家族の世話などのケアを日常的に行っている18歳未満の若者のこと。	66
ゆ	ユニバーサルデザインの授業	特別な教育的支援を要する児童生徒を含め、すべての児童生徒にとってわかりやすい授業。主な支援として、教室環境の整備、教員の話し方、板書や教材・教具の工夫等がある。	67



	用語	説明	ページ
よ	幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿	幼稚園教育要領（文部科学省）で示された、幼稚園修了時まで に育みたい10の項目。 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現	14、50
	幼稚園・小学校連絡会	幼稚園から小学校への滑らかな接続を図るため、幼稚園と小学校の教員との連絡会。	12
	幼保一体化	本計画においては、「幼稚園と保育園とで様々な連携を図り、互いのよいところを参考にしながら、よりよい幼児教育や保育の実現を目指していくこと」という趣旨での表現としている。	13
	吉田家水塚 (よしだけみつか)	本市の貴重な文化財の一つで、市の有形文化財（建造物）に指定されている。日光道中栗橋宿に唯一残されていた商家の水塚を、平成23（2011）年度に移築して整備した。水塚は、日常的に洪水の危険があった時代に各家が防災対策のために築造したもので、塚上に蔵等を建造することもあった。吉田家には2つの蔵が残されていて、現在は1階で水塚や栗橋地域の歴史等を紹介する展示を行っている。	29、97
り	理科支援員	小学校における理科授業の準備や授業補助等の支援員。	58
れ	レファレンス	図書館利用者の調査・研究のために必要な情報や資料などの求めに応じ、図書館員が資料を検索し、情報や資料の提供・回答を行う。	25、26、91
わ	鷲宮催馬楽神楽 (わしのみやさいばらかぐら)	本市の貴重な文化財の一つで、国の重要無形民俗文化財に指定されている。関東神楽の源流とされ古式の形態を残しているといわれている。土師一流催馬楽神楽（はじいちりゅうさいばらかぐら）とも言う。鷲宮神社で年に6回、八甫の鷲宮神社でも年に1回の演奏が現在も行われているなど、保存会の努力によって着実に伝えられている。	10



2 教育についてのアンケート調査報告

(1) アンケート調査の概要

本計画の策定にあたり、児童生徒等の学習状況や生活状況、家庭や地域における教育など、さまざまな課題整理の基礎となるデータや意見を集約するため、アンケート調査を実施しました。調査概要は次のとおりです。

なお、アンケート調査の集計結果については、久喜市のホームページから見るすることができます。

①調査対象

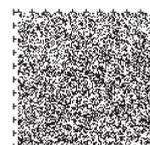
- ・児童生徒：市立小学校5学年及び市立中学校2学年のうち各校1学級
- ・保護者：上記児童生徒の保護者及び市立幼稚園年長組の保護者
- ・教職員：市立小・中学校教職員及び市立幼稚園教職員

②実施期間

令和3（2021）年9月1日～9月15日

③実施方法及び回収状況

区分	実施方法	配布数	回収数	回収率（％）
小・中学校児童生徒	Web	960	886	92.3
小・中学校保護者	紙	962	874	90.9
小・中学校教職員	Web	721	678	94.0
幼稚園保護者	紙	65	56	86.2
幼稚園教職員	紙	17	17	100.0
計	—	2,725	2,511	92.1

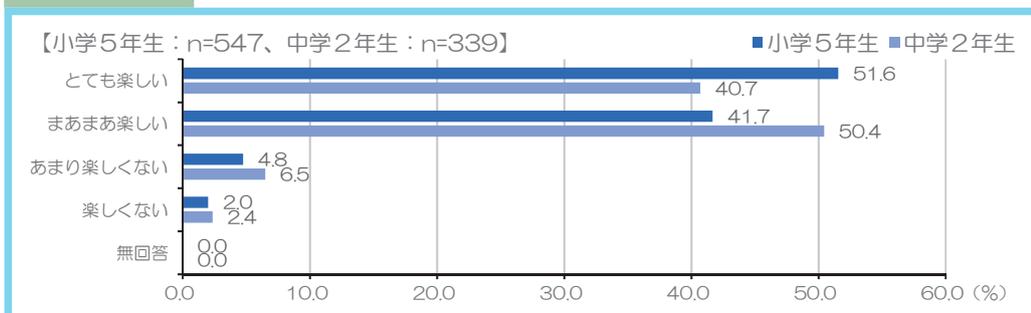


(2) アンケート調査結果（一部抜粋）

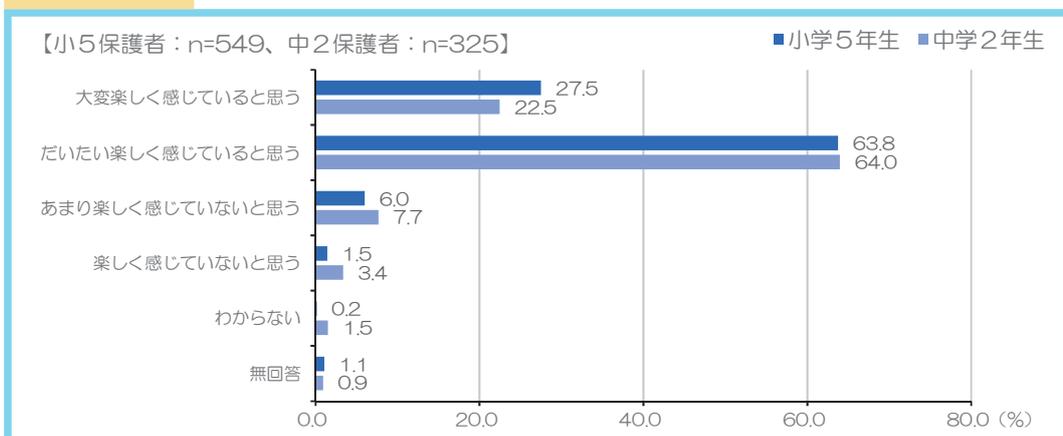
小中学校（児童生徒・保護者・教職員）

学校生活について

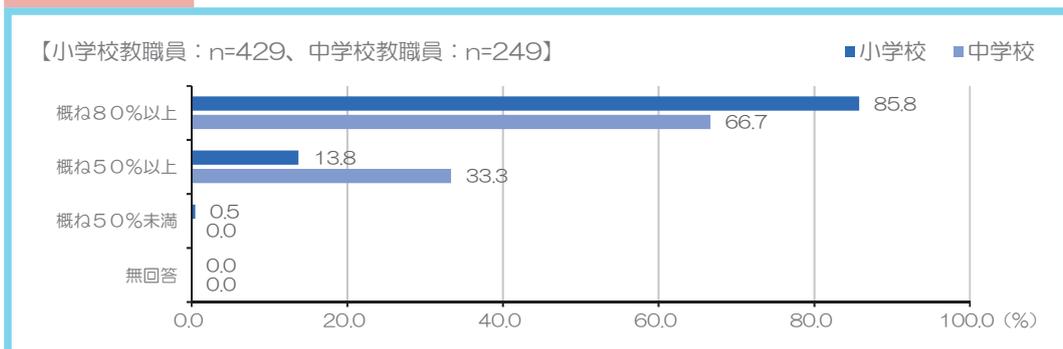
児童生徒 あなたは、学校が楽しいですか。



保護者 お子さんは、学校が楽しいと感じていると思いますか。



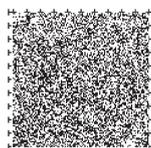
教職員 あなたの学校の児童生徒のうち、学校が楽しいと感じている子はどのくらいいると思いますか。



学校が楽しい（「とても楽しい」、「まあまあ楽しい」）と回答した小学5年生は93.3%、中学2年生は91.1%であり、その保護者が、自分の子どもは学校が楽しいと感じていると思うと答えた割合（小5保護者91.3%、中2保護者86.5%）と大きな差はなく意識の相違はないように思われます。

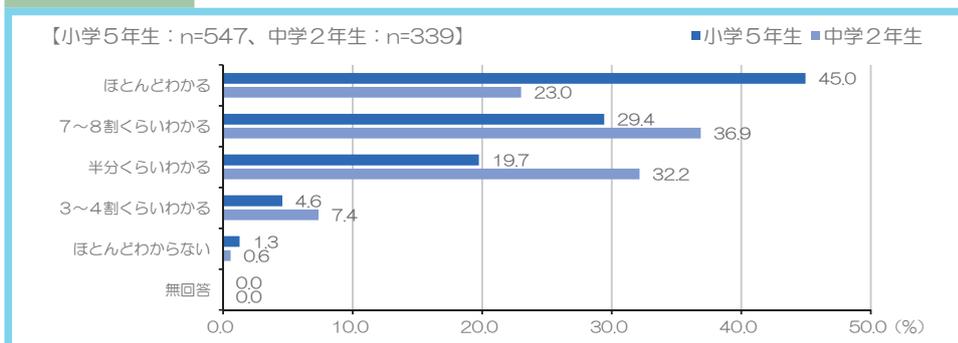
また、小学校教職員の85.8%、中学校教職員の66.7%が、児童生徒の概ね80%以上が学校は楽しいと感じていると思うと回答しており、教職員においても児童生徒の状況を把握していると思われます。

「あまり楽しくない」、「楽しくない」と答えた児童生徒の割合を減らす必要があります。

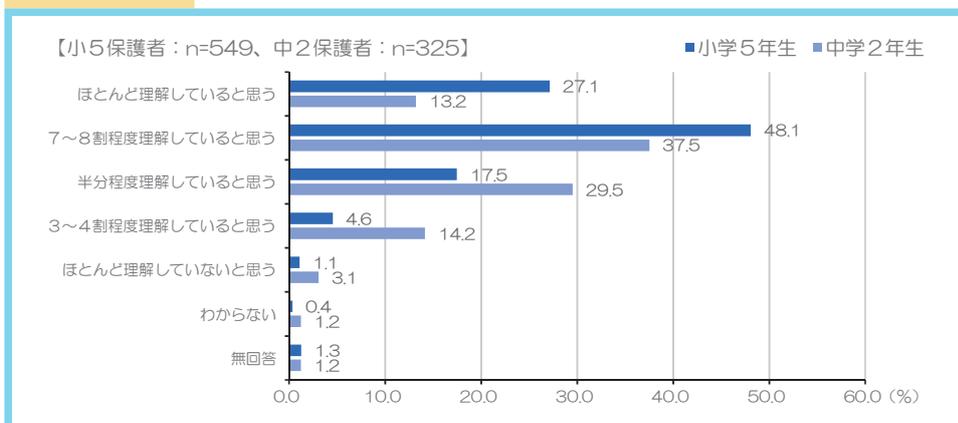


学校の授業の理解度について

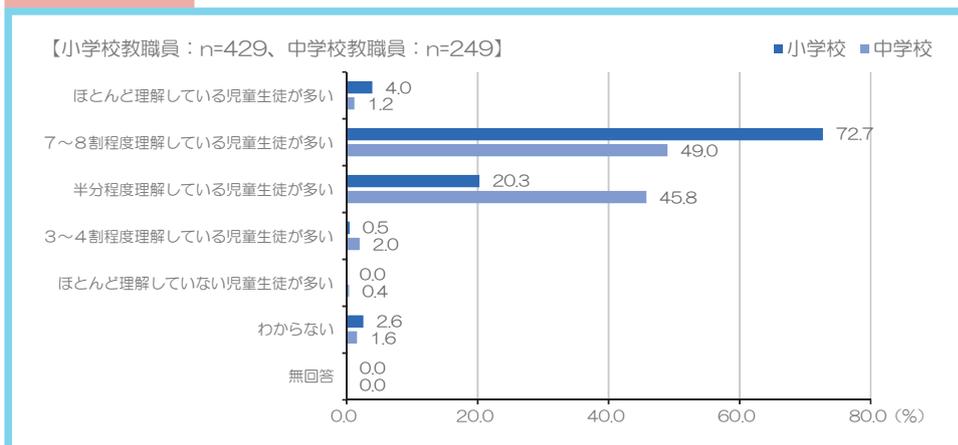
児童生徒 あなたは学校の授業がどのくらいわかりますか。



保護者 お子さんは、学習の内容をどの程度理解していると思いますか。

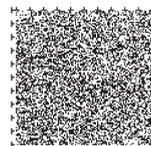


教職員 あなたの学校の児童生徒は、学習の内容をどの程度理解していると思いますか。



学習内容の理解度について聞いたところ、7割以上理解していると回答した小学5年生は74.4%、中学2年生は59.9%であり、保護者や教職員の児童生徒は学習の内容を7割以上理解していると思うと答えた割合（小5保護者75.2%、中2保護者50.7%、小学校教職員76.7%、中学校教職員50.2%）と大きな差はなく、意識の相違はないように思われます。

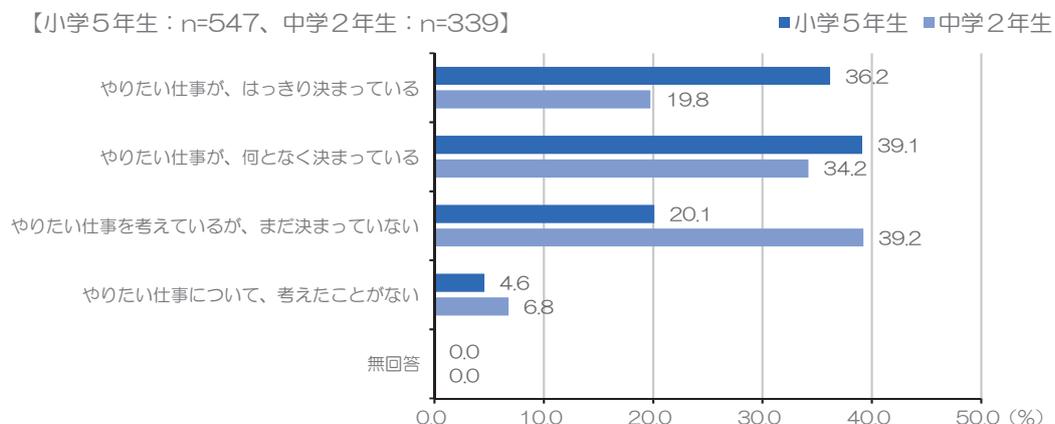
中学生は小学生に比べ、学習の内容を理解している割合が低い傾向にあります。



将来のことについて

児童生徒 あなたは将来やりたい仕事がありますか。

【小学5年生：n=547、中学2年生：n=339】



将来やりたい仕事について質問したところ、小学5年生は「やりたい仕事が、何となく決まっている」の割合が39.1%と最も高く、次いで「やりたい仕事が、はっきり決まっている」の割合が36.2%となっています。

中学2年生では「やりたい仕事を考えているが、まだ決まっていない」の割合が39.2%と最も高く、次いで「やりたい仕事が、何となく決まっている」の割合が34.2%となっています。

児童生徒

あなたが将来やりたい仕事は何ですか。(小中それぞれ多い順5位まで)

※「やりたい仕事が、決まっている」、「やりたい仕事が、何となく決まっている」と答えた児童生徒に質問

小学5年生 (n=427)

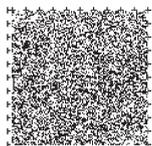
順位	職業	人数
1	ユーチューバー	33人
2	ゲームクリエイター	24人
	サッカー選手	24人
3	学校の先生	18人
	看護師	18人
	保育士	18人
4	野球選手	16人
5	プログラマー	15人

中学2年生 (n=184)

順位	職業	人数
1	会社員	14人
2	学校の先生	11人
3	看護師	10人
	保育士	10人
4	プログラマー	8人
	薬剤師	8人
5	ゲームクリエイター	6人

将来やりたい仕事について聞いたところ、小学5年生では「ユーチューバー」と答えた人数が33人(全体に占める割合7.7%)と最も高く、次いで「ゲームクリエイター」「サッカー選手」が24人(5.6%)、「学校の先生」「看護師」「保育士」が18人(4.2%)となっています。

中学2年生では「会社員」と答えた人数が14人(全体に占める割合7.6%)と最も高く、次いで「学校の先生」が11人(6.0%)、「看護師」「保育士」が10人(5.4%)となっています。

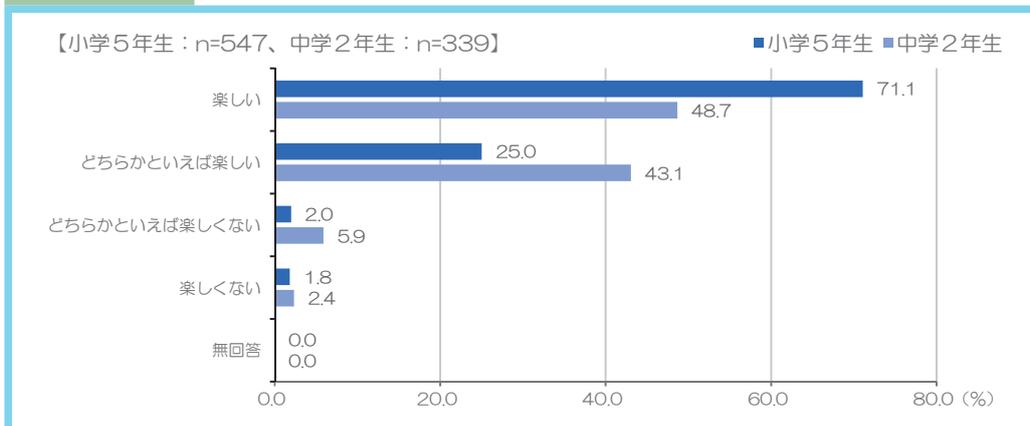


久喜市版未来の教室*について

【久喜市版未来の教室とは…】

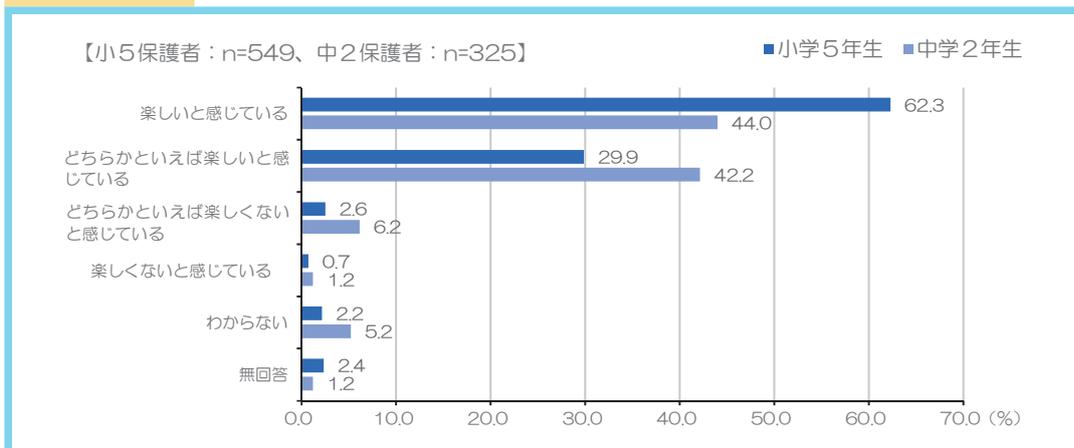
国のGIGAスクール構想*を受けて、久喜市で実現しようとする学校の姿のことです。

児童生徒 1人1台のコンピュータを使用した学習は楽しいですか。



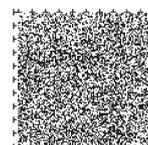
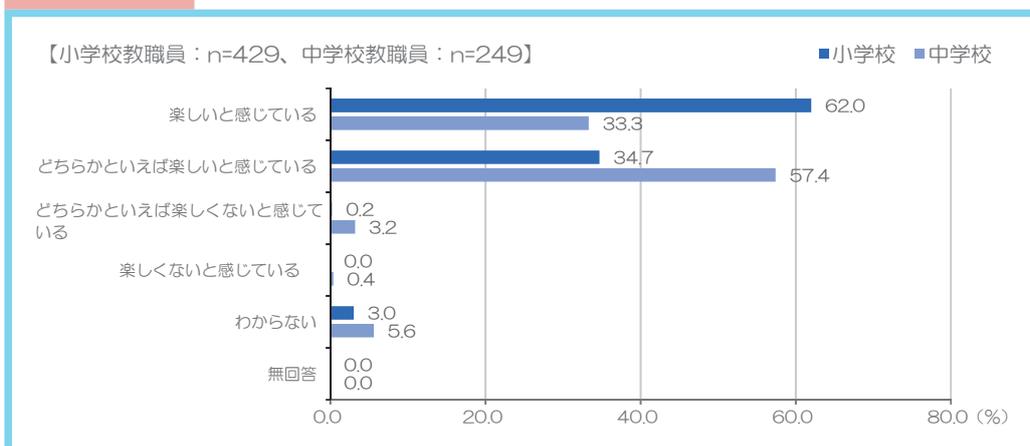
保護者

お子さんは、1人1台のコンピュータを使用した学習を楽しんでいると感じていますか。



教職員

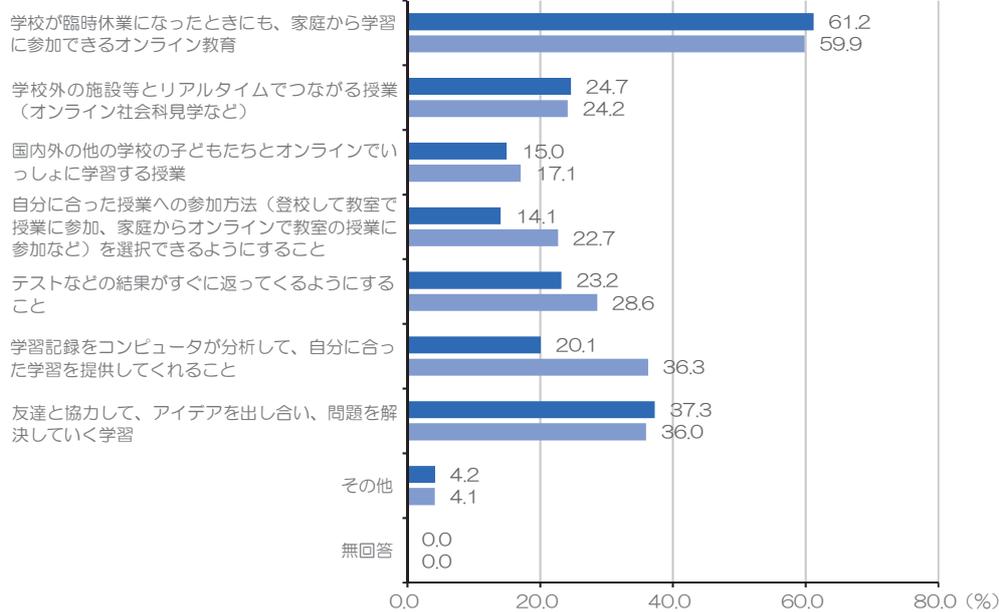
クラスの子もたちは、1人1台のコンピュータを使用した学習を楽しんでいると感じていますか。



児童生徒

1人1台のコンピュータを利用して、どのような学習をしてほしいですか。
(あてはまるものすべて選択)

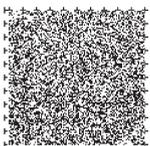
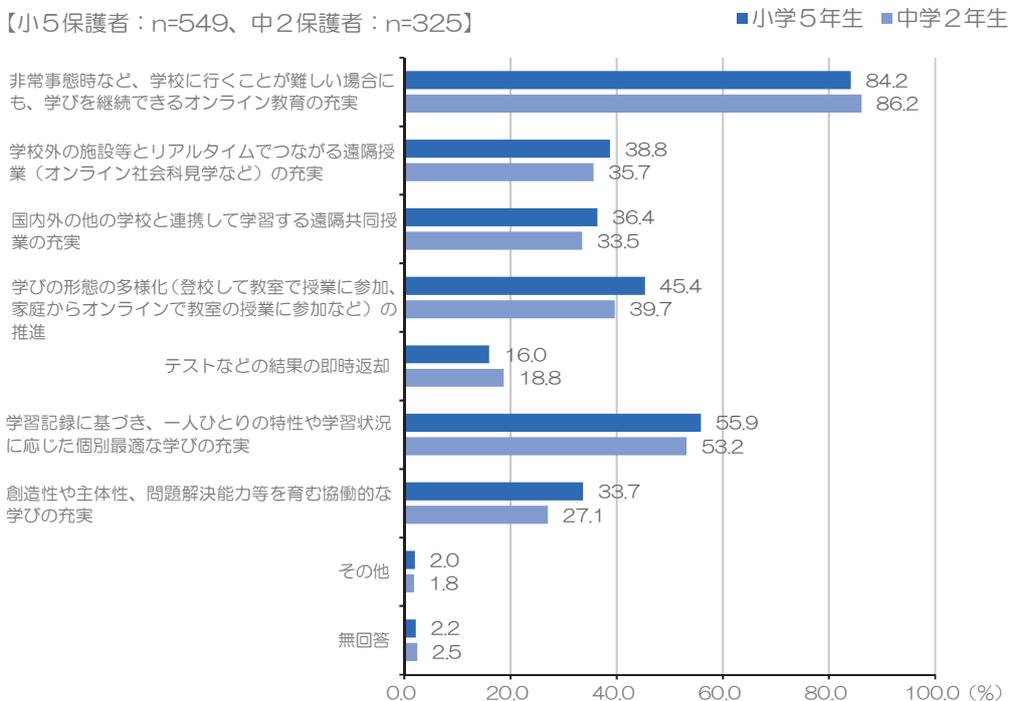
【小学5年生：n=547、中学2年生：n=339】



保護者

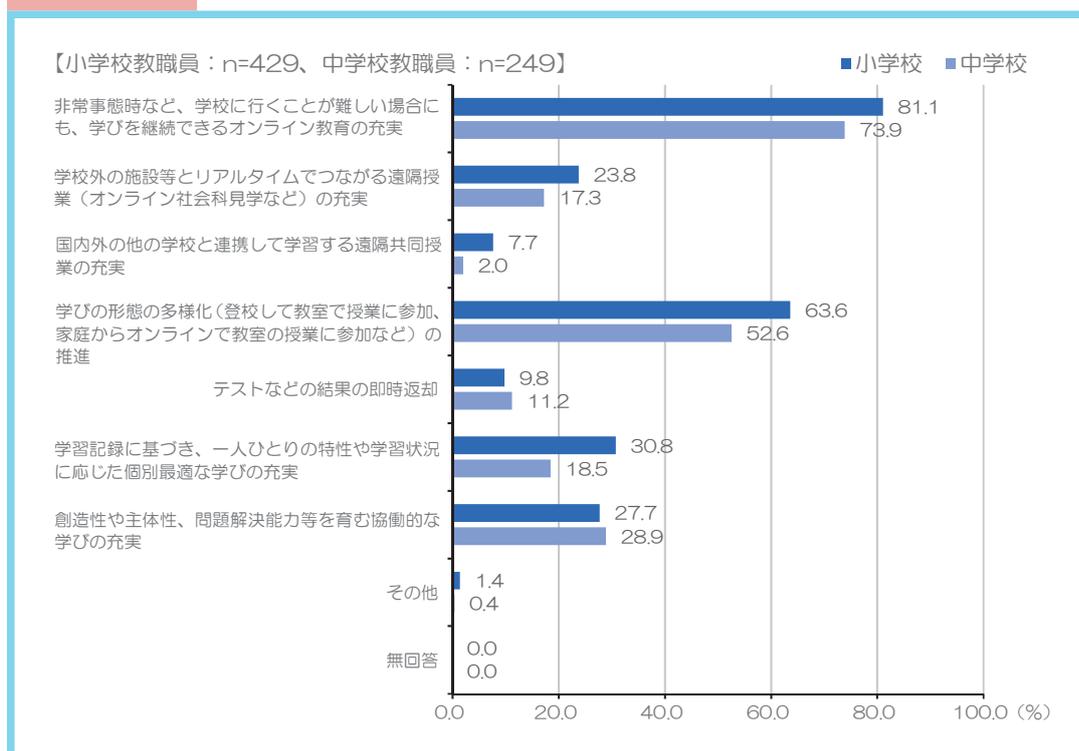
1人1台のコンピュータを利用して、どのような学習をしてほしいですか。
(あてはまるものすべて選択)

【小5保護者：n=549、中2保護者：n=325】



教職員

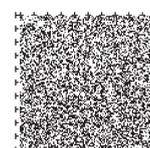
1人1台のコンピュータを利用して、どのようなことに力を入れていますか。 (あてはまるものすべて選択)



児童生徒、保護者（小5）、教職員いずれもコンピュータを使用した学習が「楽しい（と感じている）」「どちらかといえば楽しい（と感じている）」と答えた割合が90%以上と非常に高くなっています。

また、1人1台のコンピュータを利用して、どのような学習をしてほしいか（児童生徒）、力を入れてほしいか（保護者）、力を入れているか（教職員）という質問に対し、児童生徒、保護者、教職員いずれも割合が一番高いのは「学校が臨時休業になったときにも、家庭から学習に参加できるオンライン教育（の充実）」となっています。

なお、中学2年生及び小・中学校の保護者に共通しているのが、「学習記録に基づき、一人ひとりの特性や学習状況に応じた個別最適な学び*の充実」と答えた割合が2番目に高いことです。ICTを活用し、一人ひとりの理解度や能力に応じた個別最適な学びの提供が求められています。



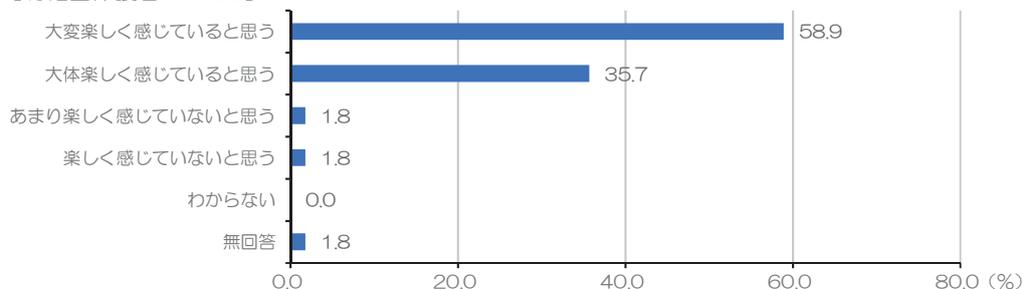
市立幼稚園（保護者・教職員）

幼稚園生活について

保護者

お父さんは、幼稚園が楽しいと感じていますか。

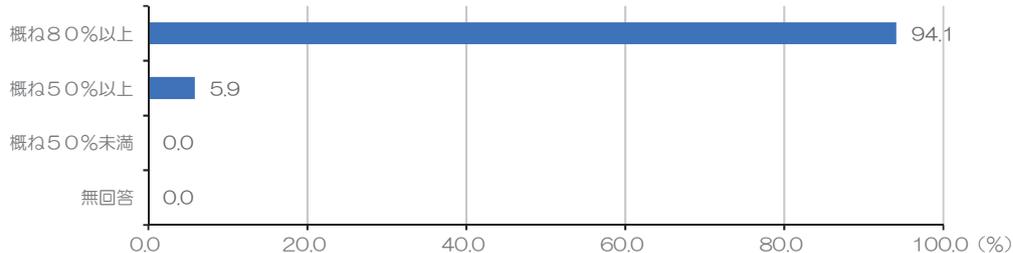
【幼稚園保護者：n=56】



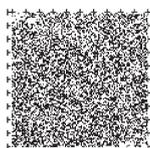
教職員

あなたの幼稚園の園児のうち、幼稚園が楽しいと感じている子はどのくらいいると思いますか。

【幼稚園教職員：n=17】



保護者の回答では、「大変楽しく感じていると思う」と「大体楽しく感じていると思う」を合わせた回答が94.6%でした。また、教職員の回答では、幼稚園が楽しいと感じている子はどのくらいいるかとの問に対し、94.1%の教職員が概ね80%以上と回答しました。この結果から、幼稚園が楽しいと感じている園児が多数であると考えられる一方で、保護者の回答で「あまり楽しく感じていないと思う」「楽しく感じていないと思う」の割合が3.6%であったことから、楽しく感じられるように努める必要があります。

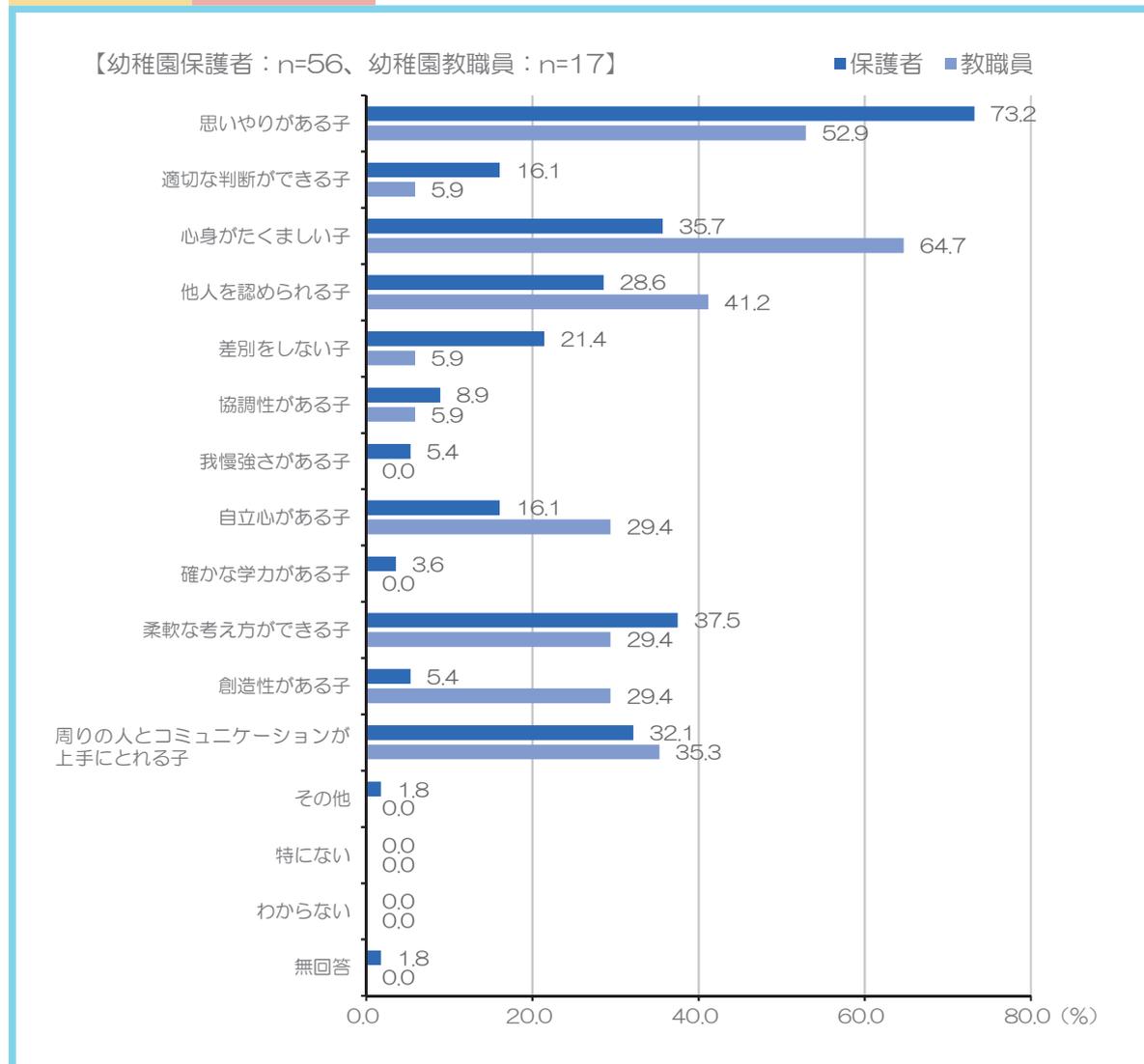


園児の将来像について

保護者

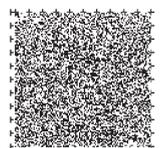
教職員

久喜市の子どもたちにどのような子どもになってほしいですか。
(3つ以内選択)



保護者は、「思いやりがある子」と答えた割合（73.2%）が最も高く、次いで「柔軟な考え方ができる子」、「心身がたくましい子」となっています。

教職員は、「心身がたくましい子」と答えた割合（64.7%）が最も高く、次いで「思いやりがある子」、「他人を認められる子」となっています。



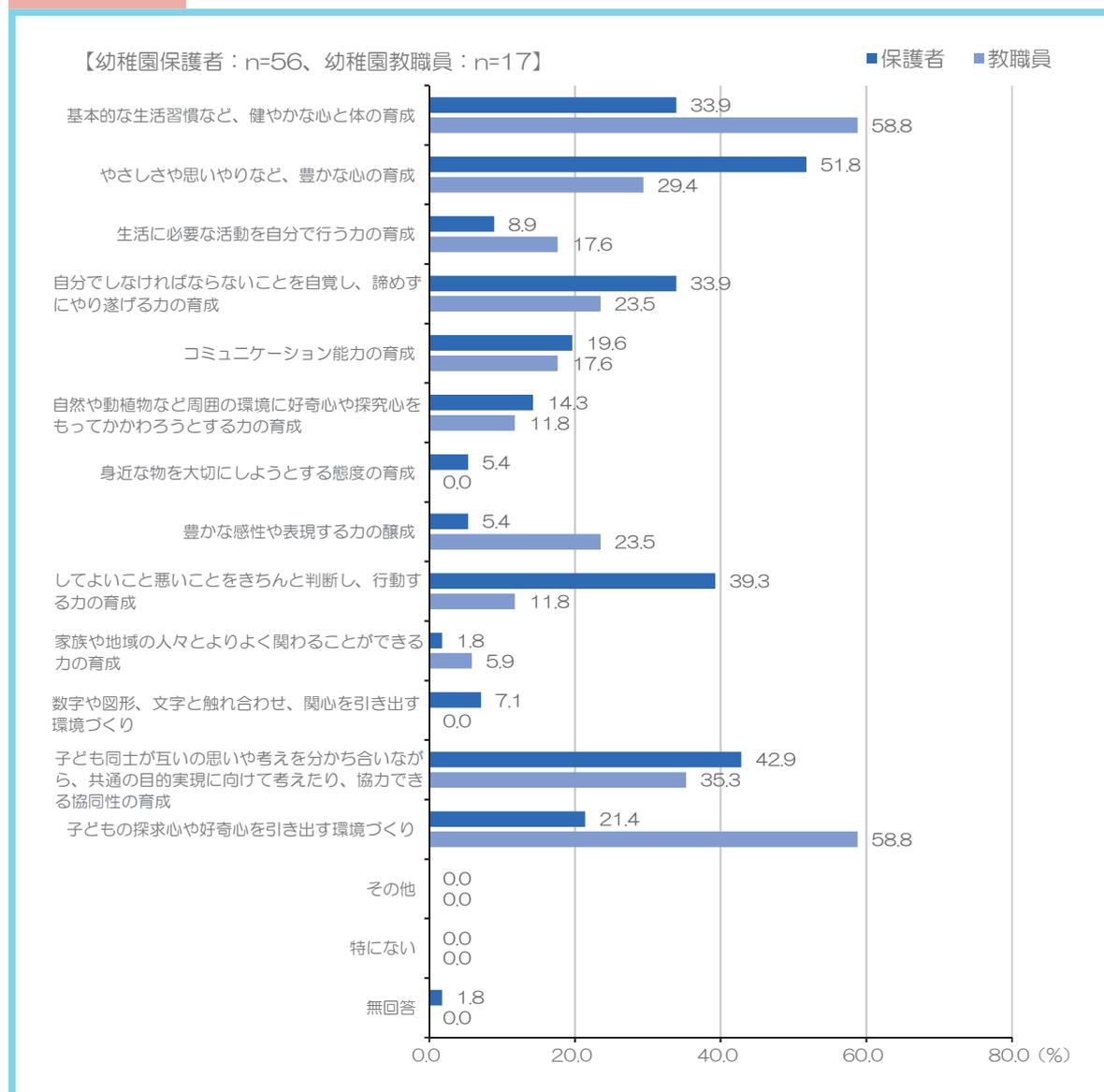
教育活動について

保護者

幼稚園で特に力を入れてほしいことは何ですか。(3つ以内選択)

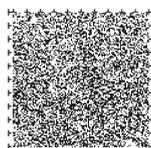
教職員

幼稚園で特に力を入れる必要がある教育活動は何ですか。(3つ以内選択)



保護者は、「やさしさや思いやりなど、豊かな心の育成」と答えた割合（51.8%）が最も高く、次いで「子ども同士が互いの思いや考えを分かち合いながら、共通の目的実現に向けて考えたり、協力できる協同性の育成」、「してよいこと悪いことをきちんと判断し、行動する力の育成」となっています。

教職員は、「基本的な生活習慣など、健やかな心と体の育成」「子どもの探求心や好奇心を引き出す環境づくり」と答えた割合（58.8%）が最も高く、次いで「子ども同士が互いの思いや考えを分かち合いながら、共通の目的実現に向けて考えたり、協力できる協同性の育成」となっています。



3 久喜市教育振興基本計画策定委員会条例

平成 24 年 3 月 23 日
条例第 7 号

(設置)

第 1 条 教育基本法（平成 18 年法律第 120 号）第 17 条第 2 項の規定に基づき、教育の振興のための施策に関する基本的な計画を策定するに当たり、必要な事項を調査審議するため、久喜市教育振興基本計画策定委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事項)

第 2 条 委員会は、久喜市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の諮問に応じ、久喜市教育振興基本計画（以下「基本計画」という。）の策定に関し必要な事項を調査及び審議する。

(組織)

第 3 条 委員会は、委員 15 人以内で組織する。

(委員の委嘱)

第 4 条 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が委嘱する。

- (1) 公募による市民
- (2) 市立幼稚園長及び小・中学校長
- (3) 社会教育団体の代表
- (4) 小・中学校 PTA の代表
- (5) 学識経験を有する者

(委員の任期)

第 5 条 委員の任期は、委嘱の日から基本計画の策定が終了するまでの間とする。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第 6 条 委員会に委員長及び副委員長 1 人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 7 条 委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。ただし、委員委嘱後の最初の委員会の会議は、教育委員会が招集する。

2 委員会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

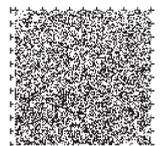
3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見聴取等)

第 8 条 委員会は、必要があると認めるときは、委員会の会議に委員以外の者を出席させて、その説明又は意見を聴くことができる。

(部会)

第 9 条 委員会は、部会を置くことができる。



(庶務)

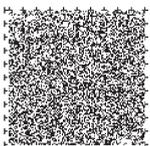
第 10 条 委員会の庶務は、教育委員会教育総務課において処理する。

(その他)

第 11 条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。



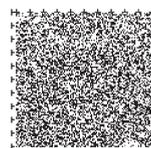
4 久喜市教育振興基本計画策定委員会委員名簿

◎委員長 ○副委員長

(敬称略・選出区分ごとに50音順)

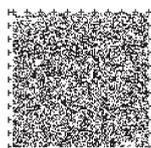
氏名	選出区分	
内田 京子	第1号委員	公募による市民
大久保 礼子		
加藤 美津江		
田島 洋輔		
松本 秀樹		
内山 真二	第2号委員	市立幼稚園長及び 小・中学校長
○ 白石 二三恵		
関口 美重子 (～R4.3.31)		
榎島 良治 (R4.4.27～)		
久保 たち子	第3号委員	社会教育団体の代表
小山 康弘		
佐伯 慶子		
福田 泰隆	第4号委員	小・中学校のPTAの 代表
矢野 学		
大井 章人	第5号委員	学識経験を有する者
◎ 山本 千恵子		

任期：令和3（2021）年10月27日から基本計画の策定が終了するまで

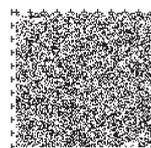


5 計画策定経過

期日	会議等名	主な内容
令和3年(2021年) 10月27日	第1回 策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 諮問 ・ 計画策定の趣旨説明等
12月27日	第2回 策定委員会	第3期久喜市教育振興基本計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ 骨子(案)について ・ 総論(案)について
令和4年(2022年) 3月23日	第3回 策定委員会	第3期久喜市教育振興基本計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ 骨子(案)について ・ 総論(案)について ・ 施策の展開(案)について
4月21日	教育委員会 令和4年4月定例会	第3期久喜市教育振興基本計画(案)の策定状況について
4月27日	第4回 策定委員会	第3期久喜市教育振興基本計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ 総論(案)について ・ 施策の展開(案)について ・ 計画の推進について ・ 資料編について
5月23日	教育委員会 令和4年5月定例会	第3期久喜市教育振興基本計画(案)の策定状況について
5月25日	第5回 策定委員会	第3期久喜市教育振興基本計画(案)について
6月28日	教育委員会 令和4年6月定例会	第3期久喜市教育振興基本計画(案)の策定状況について
6月29日	第6回 策定委員会	第3期久喜市教育振興基本計画(案)について
7月8日~8月7日	市民意見提出制度 (パブリック・コメント)	
8月23日	教育委員会 令和4年8月定例会	第3期久喜市教育振興基本計画(案)の策定状況について



期日	会議等名	主な内容
令和4年(2022年) 8月24日	第7回 策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意見提出制度(パブリック・コメント)について ・第3期久喜市教育振興基本計画(案)について ・答申(案)について
10月11日	第8回 策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・第3期久喜市教育振興基本計画(案)について ・答申
10月24日	教育委員会 令和4年10月定例会	第3期久喜市教育振興基本計画(案)について 【原案可決】
12月23日	市議会 令和4年11月定例会議	第3期久喜市教育振興基本計画について 【原案可決】



第3期 久喜市教育振興基本計画

令和5（2023）年3月

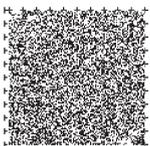
発行 久喜市教育委員会

編集 教育部教育総務課

〒340-0295 埼玉県久喜市鷲宮6丁目1番1号

電話：0480-58-1111（代表）

Email：kyoikusomu@city.kuki.lg.jp





第3期 久喜市教育振興基本計画

[令和5(2023)年度~令和9(2027)年度]

久喜市教育委員会

